

広報課からのお知らせ



テレビ

テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:00

4月 3日 見る!学ぶ!自然博物館

4月10日 南紀熊野ジオパークフェスタ

4月17日 知事と語る

4月24日 知事と語る

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30



ラジオ

和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00

※土・日曜は再放送がありません。

ラジオでお届け!県政最前線 火曜 15:40

放送内容・時間は都合で変更する場合があります。



和歌山県優良県産品

プレミアム和歌山

『プレミアム和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

天風ラスク

高野山麓産「天野米」100%で作られたシフォンケーキを、1ホールまるごとラスクに。和歌山産のみかん・蜂蜜・黒ごま豆腐の3種類のお味が楽しめる贅沢なスイーツです。

一の橋天風 ☎0736-56-2631



抽選で10名様に「天風ラスク」をプレゼント!

4月21日(木) <消印有効>までに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、県民の友への感想を記入のうえ、ハガキで〒640-8585(住所不要)和歌山県広報課「プレミアム和歌山プレゼント」係へご応募ください。また、WEBサイトからもご応募できます。



※皆さんの個人情報は、和歌山県個人情報保護条例に基づき適切に取り扱います。

問:県庁広報課

☎073-441-2032

プレミアム和歌山



知事メッセージ

県民の皆様へ

新政策



今月号の県民の友は「令和4年度新政策」です。

これは当たり前のような名称ですが、私が知事になる前は、この新政策という概念はありませんでした。来年度の予算をどうまとめるかという予算編成はもちろんありましたが、これまでの政策の総点検という側面はありませんでした。私は2006年の12月に就任したのですが、県庁の事務方から国の予算編成作業が大詰めですから、すぐに財務省に要望に行ってくださいと頼まれました。確かにメディアでは12月には財務省を中心に予算編成が大詰めという風に報道されるのですが、県が特別に関心を持っている話は、もっと前の、各省が財務省に概算要求を出す8月末の前にほぼ決着がついています。各省が県の意見を入れてくれるかどうかは、各省が来年度の政策をどうするかという議論をしている春から7月までが勝負なのです。12月の予算要望は「やったふり」みたいだし、要望は効果がないといけません。また予算に限らず、県庁のすべての政策を対象に、うまくいっているか、欠けているところはどこか、それならどんな新しい工夫をして県政を充実させていくか、県庁全体で考えなければならないと考え、始めたのが新政策プロセスです。

4月から現政策のチェックをして、どういう改革、改良、新規追加をしていくべきかを県庁中で議論します。何度も検討して秋の初めには、政策のラインナップを決めて公表します。これを県議会、市町村はじめ多くの方々と議論しつつ年内に予算付けの作業をし、年が明けたら、最終の知事査定で内容を固めて2月の県議会に提出するという運びです。したがって、新政策は、予算だけでなく条例案、制度の改革等、すべてであり、また新しく追加した政策だけでなく、既存の重要政策も含めた新しい政策のラインナップということなのです。

一方、国への要望は、各省庁に影響力を行使するため、6月初めまでに先に取りまとめ、お願いに参ります。

そうやって、一年間の労苦をもとにまとめました新政策をお届けします。そして4月からはその実施とともに次の新政策の検討です。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032



手話表現紹介動画はこちらから



総合評価値 80

・古紙パルプ配合率 70%以上
※残りは、その他の持続可能性をめざしたパルプを使用
・塗工量 30g/ml以下

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙でリサイクルできます。